

mezuが

2021.11月号...vol.163

いつまでも
お洒落で
健康で

犬世界も
感染症が
深刻だ...

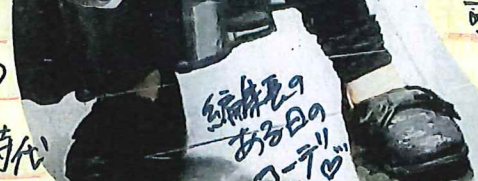


フジボケ
人と動物の幸せに貢献!
東京都動物愛護推進員の
第4回例会 皆様へ

昨年の「ねが4年」の1月号で、野沢さんの細菌から致死に至る「レプトスピラ」という感染症のこと、8種混合ワクチンのこと、特に野山に旅行することに注意していただいたことをお話ししました。しかしながら、とても残念なこと。今年10月、神奈川県普通の散歩をしていたワンちゃんが「レプトスピラ」に感染していることが判り、処置の甲斐なく2日後に急逝してしまいました。野山をかけまわっていたわけでもなく、レプトスピラに感染...これは獣医師界でも衝撃だったにちがいない。あまりにも重大なウイルスが身近に潜んでいることに私もが久びりの衝撃を受けました。こうなると、「シニアになったらワクチンは最低限の2種ワクチンでも良い」ということが通用しなくなります。わが家のシニア犬も本当にご近所の半径数十メートルをのんびりのんびり散歩するだけになってるので、2種ワクチンでも安心していました...見直しが必要だな...と正直かなり警戒しています。ワクチン見直し前にすべき対策としては、他犬がけがれるのからという電柱や塀、草木に近寄らないことなど。B面(裏面)に、昨年の記事を掲載いたしますので、今一度ご参考には頂き、安全にお過ごし下さいね。

メグミがを愛読くださっているお客様の声で、反響が大きいのは「健康に役立つ記事」。例えば、「糸とび」「ガムをかんて肩つり改善」など。どれも編集長(私)が実践していることなので、共感に下ったり、効果を感じたり、お声を聞かせて頂き、本当にうれしありがとうございます。😊
今月は、「お洒落と健康を兼ね備えたリハビリシューズ」のお話です。右の写真の靴は、リボンがついて可愛いですよね。実はこの靴は、介護用のリハビリシューズとして市販されているんです! リハビリシューズ= 〇〇 体育館シューズのイメージありませんか? 今、こんなに可愛くお洒落なデザインに進化しているんです! リハビリ用だから、「履きやすさ」「足裏のポイントをおさえたインソール設計」など、「歩行に大切に欠かせない機能」を十分に備えています。その上、お洒落! 私たちがいつまでも「健康的に歩きたい」と願うようにしたのも、人生80年、90年時代

になってきて、できる限り長い間「自力で生活していきたい」と...「足の健康」を考えるようになったからだと感じます。健康は「取り戻そうとする」よりも、「10年20年先を見据えて今つづいていく」ことが大切。そんなことを思う時、健康を根本的に考えているリハビリシューズを履くということにたどり着きました。最初はウォーキングの時、犬の散歩の時に限って履いていましたが、普段もファッションの一部としてコーディネートできるリハビリシューズに出逢ってから、日常的に履いています。外反母趾(女性のお悩みのNo.1改善)の改善や、頭痛改善(足の変形→偏頭痛の原因になる)、姿勢改善(体軸が正しい位置になる)など、私にとっては様々な効果を感じています。リハビリシューズ「病みつきです」! こうしたお洒落も兼ね備えたリハビリシューズは、本当に必要としているご高齢の方や、ケガなどで歩行リハビリに努めている方にとっては、「いのちのケア」にもなりますね。外に出たくない... リハビリが辛い... そんな時に「こんな可愛いシューズでリハビリできるなら...」と明るい気持ちでがんばれるのかも♡ ご自分用にもご高齢のお母様にも、こんなリハビリシューズいかがでしょうか♡



今月の工事
恵 社長 伊賀さん

『撃てー!』

外壁や屋根の塗装をする前には、永年の汚れや苔を「高圧洗浄」します。どんなに良い塗料を用いても、この作業を省けば意味がない...という大事な工程です。



カッコいいですね〜!
「狙った汚れは逃がさない...」って感じ(笑)



今回は、塗装をしていないブロック塀の美観回復のために実施しました。居住者の方からも「うわー!」と驚きの声。

見ているだけでスッキリ気分になります!

茶行元 mezuが健康部
売建設(株)
新中野駅前1-10-4
Tel. 03-3350-6689
Fax. 03-3350-8186